

日程 平成 28 年 11 月 5 日～6 日 (奥秩父) 甲武信ヶ岳～三宝山

11/5 八王子＝塩山＝西沢溪谷入口－木賊山－甲武信小屋キャンプ場 (泊)

11/6 甲武信小屋キャンプ場－甲武信ヶ岳－三宝山－十文字峠－梓山＝信濃川上＝新宿

撮影者 小林



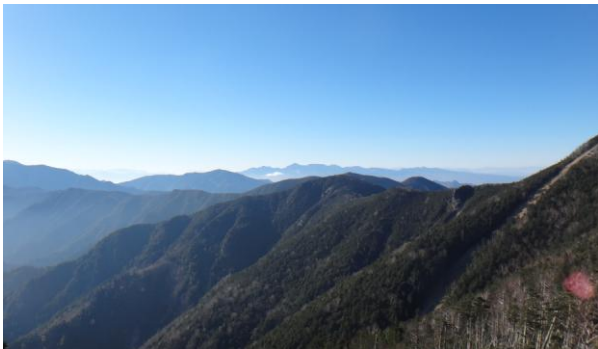
001 紅葉真ただ中

西沢溪谷への道は紅葉を楽しみに来るハイカーがたくさんいました。我々も高度を上げるにつれ紅葉の真ただ中へ入ります。



002 木賊山

予想より暑く、風も無くどっぴり汗を掻く。後半は足元ばかり見て歩き、やっと木賊山へ。



003 開けた視界

木賊山の先に大展望があった。富士山はじめ北アルプス、南アルプスと疲れを忘れさせる景色が広がる。



004 甲武信小屋到着

予定より 1 時間 20 分早く到着。明るいうちに着けてテント場もいい場所をキープ。テントもほぼ埋まり、小屋もかなりの人が入った様子。夕飯は米汁と麦汁とぶどう汁？米は食べなかった。夜のテント場は宝石をちりばめたようです。





005 甲武信ヶ岳

11/6 朝は旨いスープで元気が出る。しかし外は濃いガスで、落ち着くまでは景色は無い。山頂も風があり、寒くて長居は出来ない。

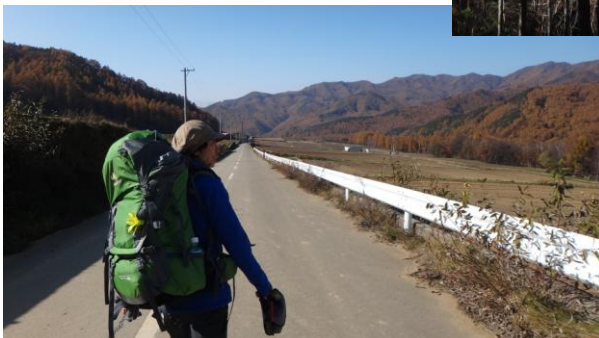
006 三宝山
ここに着く頃には晴天の景色に戻る。手前甲武信、奥に富士山がきれいだった。今日の行程、まだまだ先がある。



007 尻岩

なんとも言えないこの名前。ふくよかなお尻を想像する・・・とのTさん。ここから武信白岩山へむけて登りが始まる。

008 両神山も目の前
進行方向の右手前方にギザギザの山？・・・と調べたら両神山。こちらもしっかり紅葉に染まっていました。



009 最後はこれ

十文字小屋から、急な斜面を下り、唐松の黄葉も楽しみながら毛木平へ下った。しかし梓山へこの舗装道路を歩くのは辛い。山の紅葉は素晴らしいが、この先1時間は素晴らしい。最後にも苦しみか・・・。